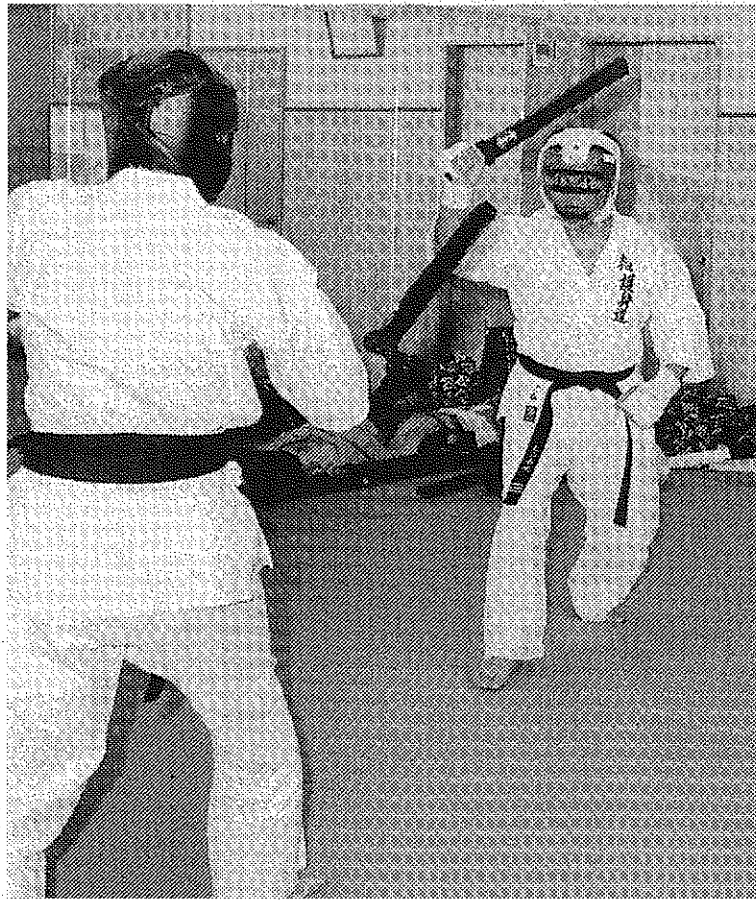


ルールなし、棒振り回し攻撃

スポーツチャンバラ

子供のころ、だれもが遊んだことのあるチャンバラごっこ。それをそのままスポーツにした「スポーツチャンバラ」が最近、人気を呼んでいる。全国約三百三十の道場や学校で行われ、競技人口は四万人に達するという。ルールに制約がないため、自由に棒を振り回して楽しむという気軽さがうけているようだ。(田中基之)



手軽さがうけて人気上昇中のスポーツチャンバラ。兵庫県姫路市城東町の姫路誠真館で

手軽さを受けて人気上昇

競技人口4万人、女子高生やOLも

横浜市の武道家で、国際スポーツチャンバラ協会の田辺哲人会長が約二十年前に考案した。元々は「小太刀(1段)、棒(2段)、やり刀護身道」というっていた(2・1段)、なきなた

が、スポーツチャンバラと名を変えてから、ここ四、五年で急速に広がりを見せ

(2・1段)を用いる。この約百二十人がスポーツチャンバラに取り組んでい

ない。どんな構えで棒を振り回してもいいし、相手のどこを打ってもいい。試合では、相手にダメージを与

四年前からスポーツチャンバラを始めた兵庫県姫路市の姫路誠真館を例にとると、四歳から七十二歳までのような決まりごとが一切

「私もいろいろ武道をやったが、結局、子供のころ神社の境内でやったチャンバラに戻った。これが一番いい」と話す。

だれでもすぐやれるという言葉をうのみにして、姫路誠真館でスポーツチャンバラに挑戦してみた。

痛みなく、そう快感
実際に体験してみたら
ストレス発散にいい

体を確実にヒットした。「パーン」という軽快な音を響かせながら、頭、腕、足……。しかし、軽い衝撃はあるものの、痛みはまったく感じない。これならいくら打たれてもいい。

関西地区ではこのほか、大阪市平野区の正心館、泉南市の有朋館、異面市の大皇教室、滋賀県甲西町の勇心館などでスポーツチャンバラが行われている。近畿大会などの地区大会のほか、横浜市では毎年、世界選手権も開催されている。

